

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-115787(P2003-115787A)

【公開日】平成15年4月18日(2003.4.18)

【出願番号】特願2001-308209(P2001-308209)

【国際特許分類第7版】

H 04 B 7/10

H 04 J 11/00

【F I】

H 04 B 7/10 A

H 04 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月29日(2004.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ガード期間を含んだOFDM信号を伝送する伝送装置の受信装置において、受信した上記OFDM信号と該OFDM信号を有効シンボル遅延した信号との相関演算を行い、当該相関演算の結果得られる信号に基づき受信アンテナの方向調整用信号を生成し、該受信アンテナの方向調整を行うことを特徴とするOFDM受信装置のアンテナ方向調整方法。

【請求項2】

ガード期間を含んだOFDM信号を伝送する伝送装置の受信装置において、受信信号と該受信信号を有効シンボル遅延した信号との相関演算を行い、当該相関演算の結果得られる信号から上記受信信号のレベルを算出し、該受信信号レベルに基づき受信アンテナの方向調整用信号を生成し、該生成した方向調整用信号を用いて受信アンテナの方向調整を行うことを特徴とする受信装置のアンテナ方向調整方法。

【請求項3】

ガード期間を含んだOFDM信号を伝送する伝送装置の受信装置において、受信信号と該受信信号を有効シンボル遅延した信号との相関演算結果に基づき上記受信信号のレベルを算出して出力する算出回路と、該算出した受信信号レベルに基づき受信アンテナの方向調整用信号を生成し出力する方向調整信号発生回路とを有し、該生成した方向調整用信号を用いて受信アンテナの方向調整を行うことを特徴とするOFDM受信装置。

【請求項4】

ガード期間を含んだOFDM信号を伝送する伝送装置において、受信側に、受信信号と該受信信号を有効シンボル遅延した信号との相関演算結果に基づき上記受信信号のレベルを算出して出力する算出回路と、上記受信信号レベル信号を出力する出力端子を有することを特徴とする伝送システムの復調装置。

【請求項5】

ガード期間を含んだOFDM信号を伝送する伝送装置において、受信側に、受信信号と該受信信号を有効シンボル遅延した信号との相関演算を行い、該相関演算の結果に基づき上記受信信号のレベルを算出する復調装置から出力される上記受信信号レベルを入力する入力端子と、該受信信号レベルに基づき受信アンテナの方向調整用信号を生成し出力する方向調整信号発生回路と、該生成した方向調整信号を出力する出力端子を有することを特徴

とする受信アンテナ調整用のアダプタ。